

利用許可申請書記入上の留意事項

- 利用責任者の欄には、利用(準備)開始から片づけの完了までエスパ스에在館する人をご記入ください。(仕込みの立ち会いは不要です。)
- 利用時間は準備(仕込み)開始から撤収完了までの時間です。特にホール利用の場合、照明、音響の仕込みは皆さんが考えている以上の時間がかかります。簡単な講演会や研修会などでも仕込みに最低2時間、さらに横断幕や垂れ幕を吊ったり、演台や机を並べる等の準備がある場合は、さらに30分から1時間程度、その後、照明の最終調整に30分程度かかり、それらが全て終了してから開場(客入れの事。開演ではない。)となります。これらを合わせますと、準備に3~4時間はかかります。エスパスセンターは9時開館ですので、どんなに早くても本番(開演)は12時以降になります。

また、舞踊発表会などのように、途中で照明の変更が必要な場合には、仕込みに半日以上かかることもあります。利用時間はこれらの時間(仕込み+準備)を全て含んだものを記入してください。
- クラシック音楽系のホール利用では、照明、音響の仕込みにはさほど時間はかかりませんが、スタインウェイピアノを利用した発表会を行う場合、財団が指定するピアノ調律師に調律を行っていただきます。(調律には2時間程度かかります。)ただし、レッスン等で使用する場合は、調律をする必要はありません。
- 参加者がおおむね100人を越える催しの場合は、申請書提出時に一度目、利用日一週間前頃に二度目の打ち合わせをしていただければ、お互いの勘違いによるミスを防ぐことができます。照明や音響に専門業者を入れる場合には、業者にも立ち会っていただき、三者で打ち合わせをしてください。
- 利用申請書の受付は、原則として利用日の属する月の前月から(約1か月前)でないできませんが、エスパスホールにつきましては1年前から申請可能な場合もありますので、エスパスにご相談ください。

以上のことに充分ご留意のうえ、申請書をご記入くださいますようお願いいたします。

(公財)真庭エスパス文化振興財団